

研究開発職員募集要項

国立研究開発法人水産研究・教育機構では、研究開発職員の採用を予定しております。
募集分野、採用人数、応募条件等は以下のとおりです。

1. 募集分野、採用人数、業務内容、採用予定場所

分野	採用人数	主な業務内容	期待される専門分野	採用場所
情報解析	1	○外国船操業情報解析担当 衛星AIS、合成開口レーダー、可視光等の情報に基づき、わが国周辺海域における漁船の分布や行動等の解析を行う。また、解析に必要な技術の開発・高度化等を行う。	○情報科学／水産海洋学／水産資源学 ※漁況、海況の解析等の実務経験があることが望ましい。	機構本部 (中央水産研究所横浜庁舎勤務)
養殖技術開発	1	○実践的養殖技術開発担当 ブリ類、ハタ類等の養殖の企業化試験の企画・実施を行う。また、そのために必要な基盤的な技術開発を行う。	○水産養殖学／水族生理学 ※魚類養殖の実務経験があることが望ましい。	開発調査センター

2. 採用予定日

平成31年4月1日

3. 応募条件等

- (1) 募集分野に関連する「博士」の学位を有する方（採用予定日までに取得見込みを含む）
- (2) 下記のいずれかの条件に該当する方は応募できません
 - ① 成年被後見人又は被保佐人
 - ② 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの方
 - ③ 懲戒解雇の処分又はこれに相当する処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない方
- (3) 日本国籍を有していない場合は、採用予定日までに日本国内で就労するために必要な在留資格を取得すること

4. 応募手続き

- (1) 応募書類
 - ① 履歴書
(市販様式(A4判)に、6ヶ月以内に撮影した写真を貼付すること。連絡のための電話番号・E-mailアドレス及び賞罰の有無を必ず記載すること。)

- ② 最終学歴の卒業（又は見込み）証明書
- ③ 最終学歴の成績証明書
- ④ 学位授与（又は見込み）証明書
- ⑤ 研究業績リスト
（別紙様式に従って作成すること。様式は当機構ホームページ（採用情報）に掲載。）
- ⑥ これまで行ってきた研究の概要及び今後の抱負（2,000字程度、A4用紙）
（記載例を参照の上、作成すること。記載例は当機構ホームページ（採用情報）に掲載。）
- ⑦ 受験票・受験受付票（別紙様式）
- ⑧ 大学教授等の推薦書
（提出は任意。提出する場合の様式も任意。ただし推薦者は応募者本人の資質・経験等について十分に熟知している者であること。）
- ⑨ 日本国籍を有しない方は、在留資格を確認できる書面の写し
- ⑩ 書類選考結果通知文書送付用封筒
（長形3号の封筒に8.2円分の切手貼付。応募者が確実に受け取れる宛先、宛名を記載すること。）

(2) 応募方法

上記の応募書類一式を平成31年2月7日（木）までに下記へ提出して下さい。

〒220-6115

神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-3 クイーンズタワーB 15階

国立研究開発法人水産研究・教育機構 経営企画部 人事課 人事第1係 あて

※封筒に「研究開発職員（〇〇〇〇）応募書類在中」と朱書きして下さい。

※”〇〇〇〇”には応募する分野を記載

5. 選考方法

(1) 書類選考

提出のあった応募書類により選考を行い、選考結果に関する通知文書を平成31年2月中旬に発送する予定です。書類選考通過者には、併せて受験票を交付します。

なお、書類選考通過者には面接試験受験までに、ご自宅のパソコン等からweb上にて性格検査を受検していただきます。（詳細については、別途受験者へ通知します。）性格検査の結果は面接試験の参考とし、合否には影響しません。ただし、書類選考通過者であっても期間内に性格検査の受検がない場合は、面接試験を辞退とみなします。

（性格検査の受検には、インターネットに繋がるパソコン又はスマートフォンが必要になります。）

(2) 面接試験（計2回）

① 実施日時、場所及び試験内容

日 時：平成31年2月28日（水）

※ 時間については該当者に別途連絡致します。

同日中に面接試験を1人2回実施します。

場 所：神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-3 クイーンズタワーB 15階
国立研究開発法人水産研究・教育機構 本部

内 容：個別面接

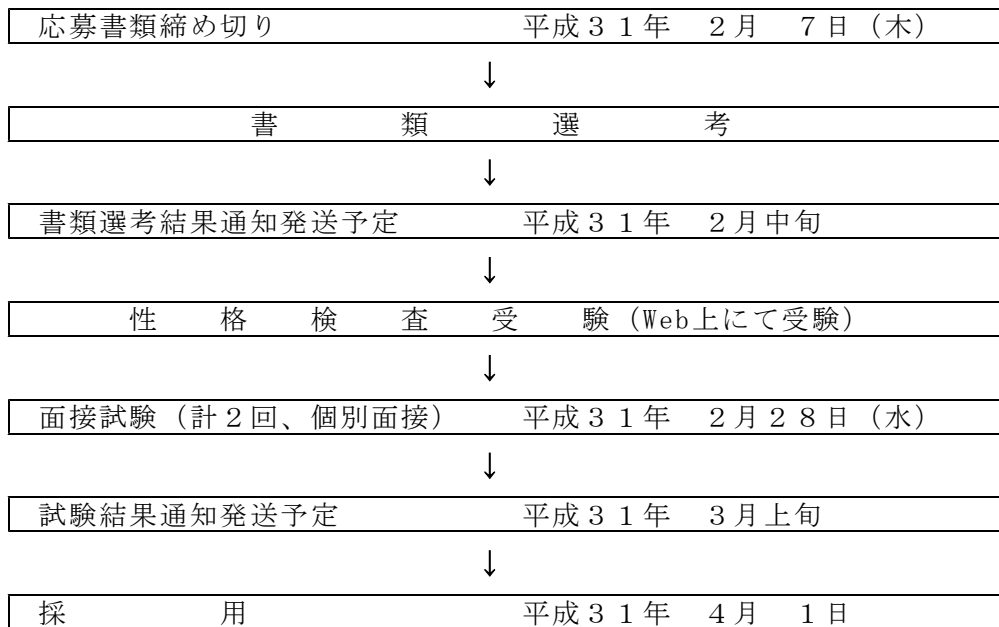
② 携行品

受験票

③ 試験結果の通知

結果通知文書を平成31年3月上旬に発送する予定です。

参考：採用までのスケジュール



6. 身分・処遇等

- (1) 雇用形態 任期の定めのない職員 (定年制職員)
- (2) 勤務時間 1日7時間45分
- (3) 給 与 国立研究開発法人水産研究・教育機構職員給与規程に基づき決定 (国家公務員の給与と同水準の給与が支給されます。)
初任給の目安 (俸給月額)
博士課程修了者 (2級33号俸) 270,400円
※上記の額は新卒者の初任給であり、既卒者は職歴等によりこの額に上乘せられる場合があります。
- (4) 諸 手 当 扶養手当 (扶養親族のある者に、1人あたり月額6,500円~10,000円)、住居手当 (限度額27,000円。家賃月額により変動)、通勤手当、地域手当 (支給対象の勤務地に勤務する場合、給与の額の3%~16%) 他
- (5) 賞 与 年2回
- (6) 休日休暇 週休日 (土・日)、祝日、年末年始、年次有給休暇、病気休暇、特別休暇 (夏季・結婚・出産・忌引等)、介護休業、育児休業 他
- (7) 保 険 健康保険 (農林水産省共済組合)、厚生年金、雇用保険、労災保険

- (8) 試用期間 6 ヶ月
- (9) その他 当機構は非公務員型の独立行政法人であり、職員の身分は公務員ではありません。刑法その他の罰則の適用については、法令により公務に従事する職員とみなされます。

7. その他

- (1) 応募・受験に関する一切の費用は、応募者の負担となります。
- (2) 応募書類は返却しませんのでご了承ください。なお、応募書類に記載された個人情報は選考の目的以外には使用しません。
- (3) 当機構は、男女共同参画に向けて、出産・子育てに関する環境整備に取り組んでおり、女性の応募を歓迎しています。

8. 申込先・問い合わせ先

国立研究開発法人水産研究・教育機構

経営企画部 人事課 人事第1係

電話：045-277-0141

Mail：fra-saiyou@ml.affrc.go.jp